

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2013年11月08日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2012000046"/> 整理番号 <input type="text" value="11730"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>
表 題	<input type="text" value="GR103691誘導体を含む新規細胞死保護作用薬"/>
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/> <input type="text" value="食品・バイオ"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="脳保護薬"/>
目 的	<input type="text" value="脳虚血一灌流障害に有効な薬物は非常に少なく、新規薬物の開発が望まれている。そこで、低酸素一灌流障害誘発細胞死に対する抑制作用を指標に、新規薬物の候補物質を探索した。これまでGR103691は既存薬エダラボンと同等以上の細胞死保護作用を有していることを明らかにしてきたが、創薬の分野ではリード化合物からより活性の強い化合物を誘導することが求められる。"/>
技術概要	<input type="text" value="現在、ドパミンD3受容体アンタゴニストとして市販されているGR103691に既存薬のエダラボンより強い細胞死保護作用があることを見出しているが、今回そのGR103691をリード化合物として誘導体を合成し、その活性を検討したところ、いくつかの化合物が、培養細胞系 (HT22細胞)において、低酸素一灌流障害誘発細胞死に対し、GR103691と同等もしくはそれ以上の抑制作用を示すことを見いだした。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	役職 <input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 E-mail: nubic@nihon-u.ac.jp